

OLYMPUS®

Your Vision, Our Future

iPLEX GX

簡易取扱説明書

[P.2-13] 基本的な使い方

[P.14-23] メニューについて

[P.24-27] その他機能・仕様



本体構成

挿入部 = 防水 / 本体 = 防塵防滴 (IP65)

本体部・操作部

防塵防滴
(IP65)

※すべての蓋・キャップが閉まっている状態

挿入部

防水



>> 本体部や操作部の各部説明は取扱説明書P.13～14をご確認ください

>> 操作部機能の詳細説明は取扱説明書P.38～をご確認ください

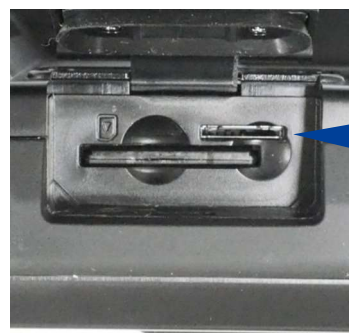
使用前の準備

①バッテリー ②SDカード ③光学アダプタを装着

バッテリー

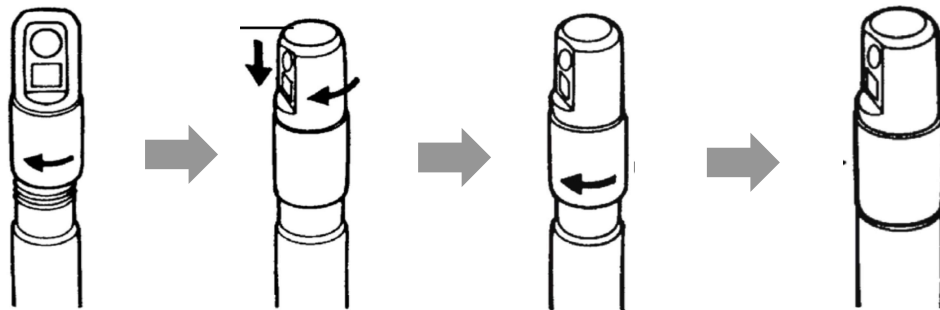


SDカード



- SD : 静止画・動画記録
- MicroSD : コンスタントビデオ用

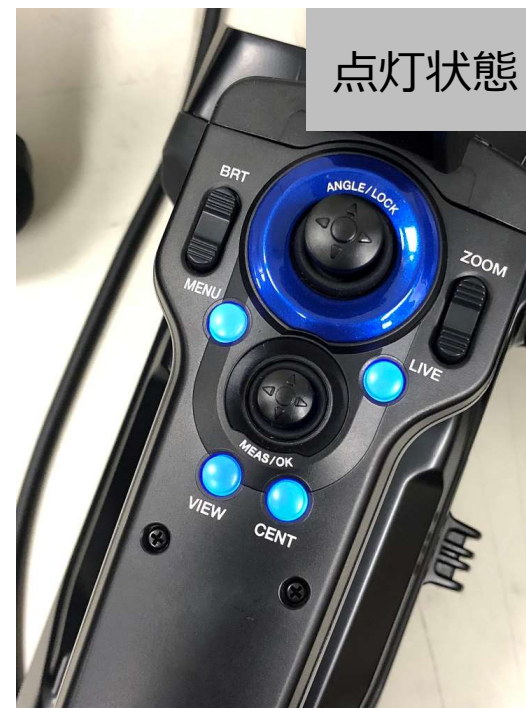
光学アダプタ



使い方①

電源を入れる

操作部のボタンが点灯するまで電源ボタンを長押しします



使い方①

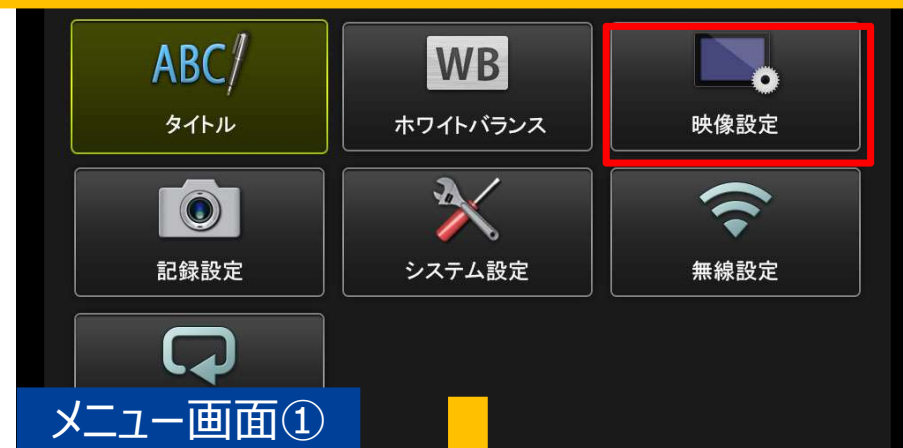
電源投入時・光学アダプタ取り替え後には光学アダプタの設定が必要です

電源投入時



光学アダプタ
選択画面

光学アダプタ取り替え時



メニュー画面①



メニュー画面②

使い方②

観察箇所へたどり着く（湾曲・挿入テクニック）

先端湾曲と挿入部ひねりを組み合わせて挿入します



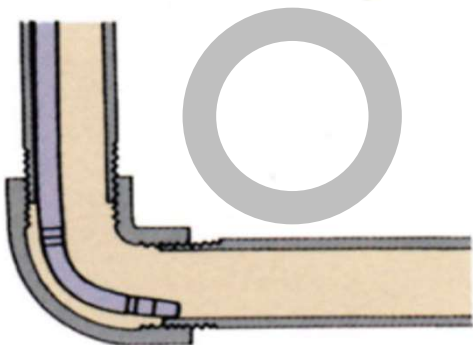
● 画面の方向と、ジョイスティックの動きが連動します。

右方向が見たい場合は、ジョイスティックを右に倒します。

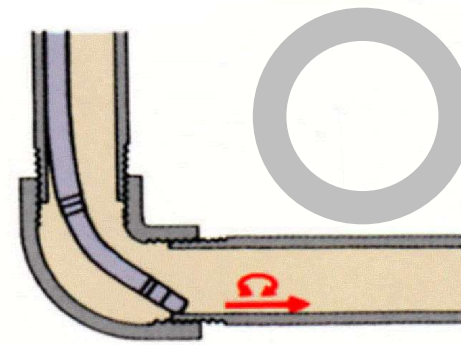
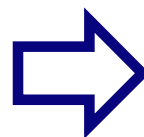
- ◆ **湾曲角度は湾曲ジョイスティックの角度に比例し約1：1で動作します。**
ジョイスティックを離すとセンターに戻ります。
- ◆ 湾曲ジョイスティックを**押し込むと湾曲がロック**されます（再度押し込みで解除）。
- ◆ 湾曲ロック状態でも**湾曲の微調整が可能**です。

使い方②

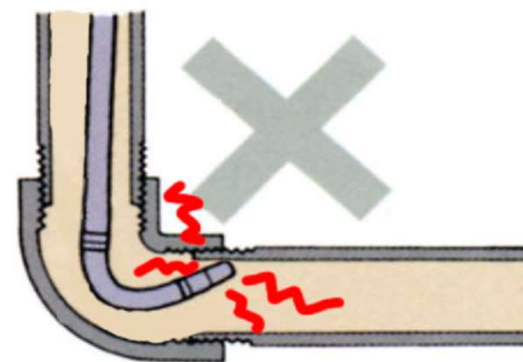
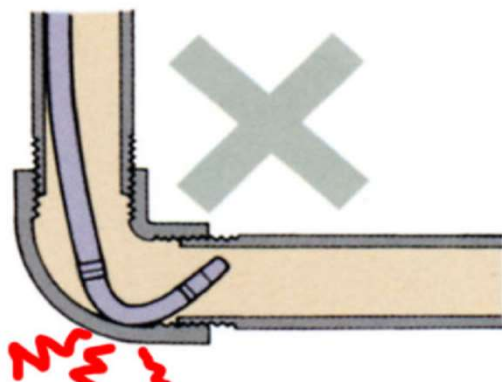
観察箇所へたどり着く（湾曲・挿入テクニック）



観察しながら配管方向に湾曲。スコープを押し込んで、ツギテに先端を乗せます。



逆に湾曲をかけ、左右交互にすこしずつ回転させながら押し込みます。



無理なスコープの押し込みや、ロックをかけたままの引抜き、無理なアングルをかけますと故障の原因となります。

使い方③

見やすい画像に調整する（明るさ・ズーム・画像処理 等）

自動で調光が効きますので、画面上が**明るすぎる** / **暗い場合、調整機能を使います**

画面全体の
明るさを調整
16段階で調整が可能
12以上で長時間露光がONになります

画面全体の
明るさを調整

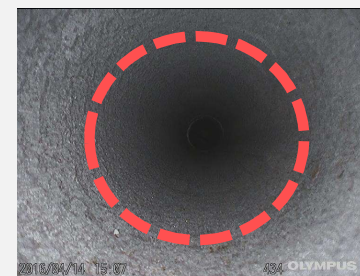


デジタルズーム
(5倍まで)

きれいに撮影するためには
なるべく被検体に近づけます

暗いところのみを
画像処理で
明るく表示

WIDER



使い方④

静止画・動画を撮影する / 撮影したデータを確認する

静止画・動画の撮影



FRZ/RECボタン

静止画・動画の撮影に
使用します。

- ・**静止画**：
短く押すと画面がフリーズし、
次に長押しすると静止画が
記録されます。
- ・**動画**：
長押しすると画面に動画記
録を開始するダイアログが
表示されます。

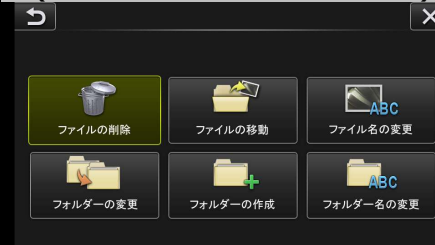
撮影したものを確認する



記録画像表示ボタン

- ・**短く押す**：
直近で撮影した静止画や
動画が全画面で再生
されます。
- ・**長押し**：
サムネイル画像（撮影画像
の一覧）が表示されます。

記録したファイルは
本体から削除等が可能
(サムネイル表示→メニュー)



ファイルの削除	ファイルの移動	ファイル名の変更
フォルダーの変更	フォルダーの作成	フォルダー名の変更

使い方⑤

タッチパネルの機能

操作部と同様の操作がタッチパネルでも行えます

記録フォルダの変更

静止画・動画を記録するフォルダを変更

デジタルズーム

明るさ調節

FRZボタン

静止画記録の前に画面をフリーズさせ、記録画像を確認可能

RECボタン

動画記録用ボタン

ZOOM
×3.0

BRT
2

FRZ

REC

■ NINE_02 / 05_C_11st_STG_Comp_Blade(001) 5D 999999 77

AT120/NF V96 XXXX XXXXXXXX

ZOOM ×3.0
BRT 2 Manual
2016/12/12 12:12

MEASUREボタン

ステレオ計測時：計測メニューの表示
観察レンズ時：スケラー計測の開始

メニューボタン

GAINボタン

WiDER機能の調整

湾曲ボタン

LIVEボタン

ライブ画面に戻る

VIEWボタン

直近に撮影した画像を全画面で表示

THUMBNAILボタン

撮影画像をサムネイル表示（1画面9枚）

MENU

GAIN

0n

LIVE

VIEW

THUMBNAIL

MEASURE

使い方⑥

ケースに収納する

収納された状態



光源がある場合はここに
1個入れることができます

①

操作部を
ハンガーに
かけます



②

挿入部は
下方方向に
垂らし巻く

挿入部保持穴には
通さない

直径20~30cm
くらい



③

ケースのこの部分
に円になっている
挿入部を入れる



本体と操作部の
間に挿入部を
巻く



使用上のご注意

長く製品をお使いいただくために

使用時

- ・湾曲を行う際には、挿入部を伸ばした状態でのご使用をお願い致します
- ・挿入部の無理な押し込みは故障の原因となりますので、避けていただきますようお願い致します
- ・被験体から挿入部を引き抜く際は、湾曲部のロック解除をお願い致します
- ・挿入部先端はレンズのため、できるだけ強い衝撃を避けるよう、お願い致します
- ・本体部のキャップが開いた状態では、防塵防滴となりません

使用後

- ・ビデオスコープに付着した水、油、汚れ等を拭きとってから収納していただくよう、お願い致します

収納時

- ・ケースを閉める際に、挿入部等を挟まないようご注意ください

発送時

- ・ケースに送り状を貼り付けたら、そのまま発送していただいて問題ありません

>>詳しくは取扱説明書P.2～10をご確認ください

メニュー

画面上のボタンか本体のボタンでメニューに入ります



または



>>メニューの詳細説明は取扱説明書P.59～をご確認ください

タイトル

画像にタイトルをつけることが可能です



※英数・カナが使用可能

タイトル

タイトルとファイル名の違いについて

タイトル

内視鏡本体の
メニュー→タイトル入力で設定した内容

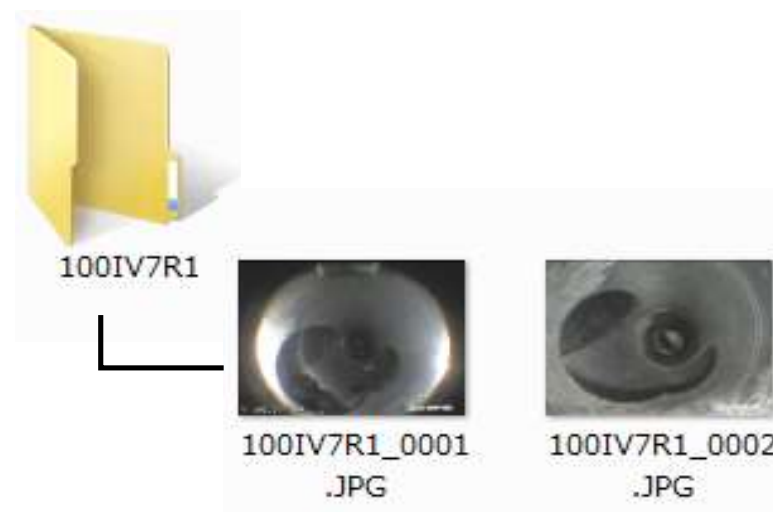
※連番もタイトル入力から設定可能

※InHelpViewerで確認可能

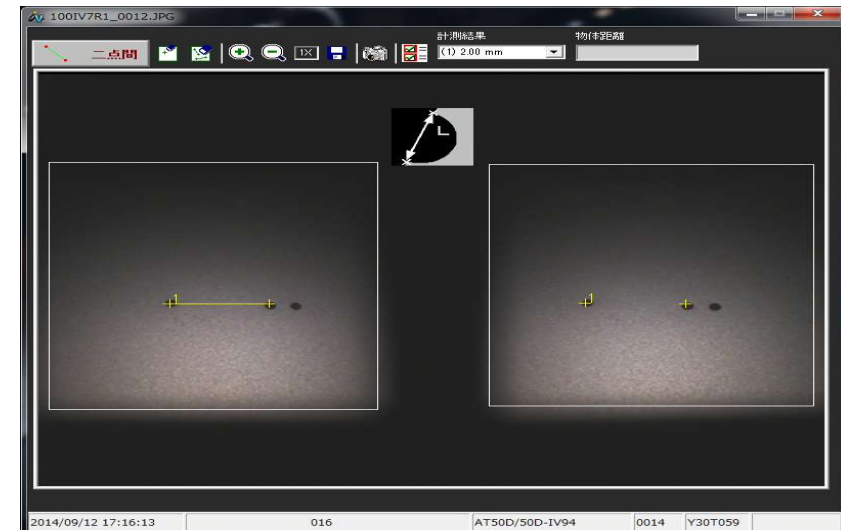
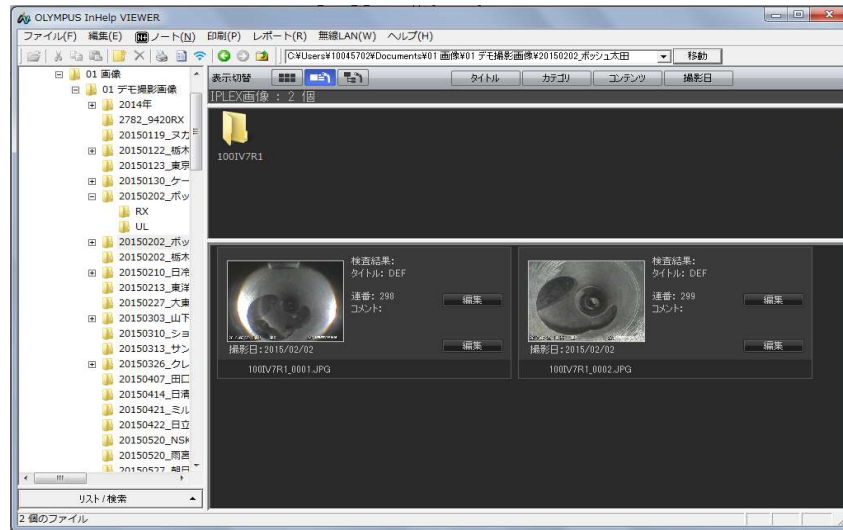


ファイル名

フォルダ名_数字列



InHelpViewerについて



内視鏡で撮影した
画像の管理

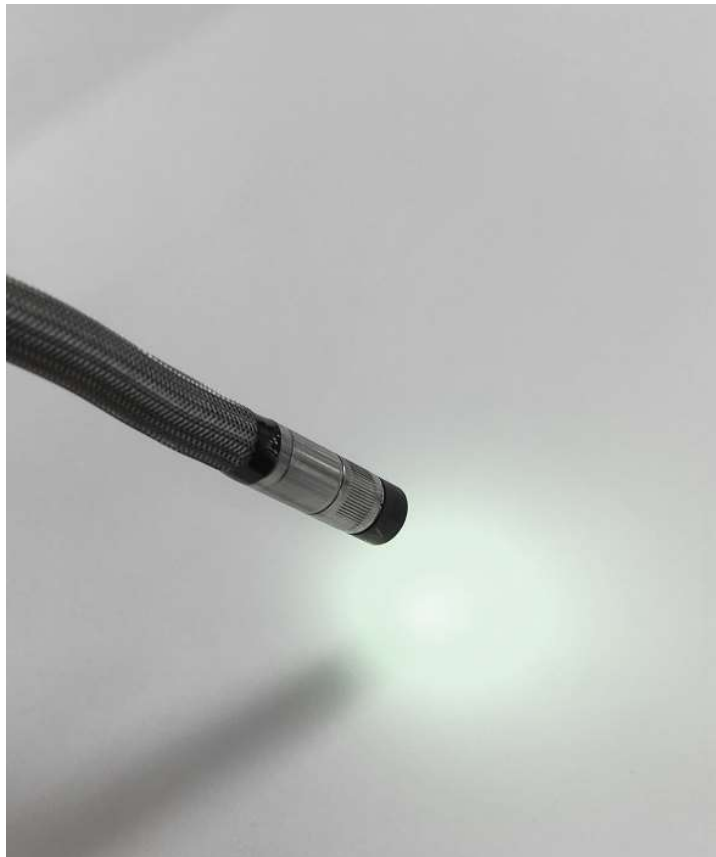
レポートの作成

ステレオ計測の
再計測

InHelpViewerは下記URLの
サポート→ソフトウェアダウンロード→IPLEX より無償でダウンロードできます。
<http://www.olympus-ims.com/ja/>

ホワイトバランス

色味を再設定する際に使用します



白い紙などを画面いっぱいに
表示して実行します

ホワイトバランス

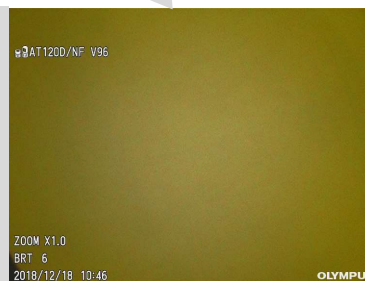
UV光源を使用する場合の設定



UV光を使用すると、
UV光が届かない場合は黄色っぽく
光が当たる場合は紫色っぽく
表示されます。

UV光と
白色光を
使う

白いものを画面に映す
先端との距離は50～60mm離す



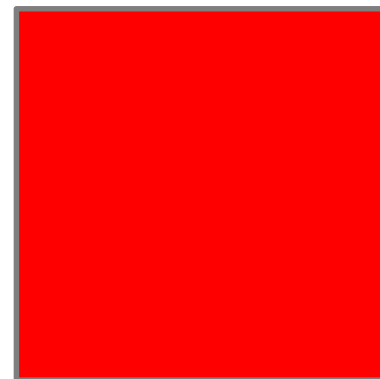
UV光のみ
使用する

赤いものを画面に映す
先端との距離は50～60mm離す
外光が入らないよう暗くする



浸透液を使用した蛍光浸透探傷や
割れ検査では、こちらのほうが
見やすく表示できます。

ホワイトバランス
設定用



映像設定



映像設定



画像反転

映像の
・左右、上下反転
・回転
が可能です。



シャープネス

エッジの強調具合を調整できます。
傷がある場合、強調して表示されます。



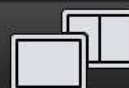
色調整

コントラストを調整できます。
色を強調すると、腐食等が発見しやすくなります。



ダイナミック
ノイズリダクション

記録画像のノイズ低減を行うかどうかを選択できます。
広い空間等、光量が不足する場合に有効です。



ステレオ表示モード

ステレオ計測用アダプタを装着した際に
単眼 / 双眼表示を選択できます。



画像表示モード

AT100D/100S装着時に、
直視のみ / 側視のみ / 直側同時表示
を選択できます。



グリッド

3種類のパターンからグリッドを表示することができます。
グリッドを表示する場合、記録画像にも反映されます。

記録設定



記録設定



ファイルマークの付加

入にすると、記録毎に下記を確認します。

- ・記録されるフォルダが正しいかどうか
- ・ファイル名末尾にA～Dを付加するか
- ・タイトルを入力するかどうか



SDフォーマット

SDカードをフォーマットします。
フォーマットを行うとすべてのデータが
削除されます。



MicroSD
フォーマット

MicroSDカードをフォーマットします。
フォーマットを行うとすべてのデータが
削除されます。



動画画質

記録動画のフレームレートを、60 / 30 fps
より選択できます。



音声記録

記録する静止画・動画に音声を記録するかを
選択できます。
※別途マイクが必要になります（オプション）。



バックグラウンド
記録

バックグラウンド記録のOn、Offが設定できます。
※MicroSDが必要になります（オプション）

システム設定



システム設定



画面表示

日付や時刻、明るさ等の設定を画面に表示
するかどうかを選択できます。
表示した内容は、記録画像にも
反映されます。



ボタンライト

ボタンライトのOn、Offを選択できます。

Ver.

バージョン

各種プログラムのバージョンを確認できます。



LCDバックライト

バックライトの明るさを5段階で調整可能です。



設定保存

次回の電源投入時に変更した設定を保持
するかどうかを選択できます。
※コンスタントビデオは、本項目が「切」でもOnのままとなります
※無線設定は、本項目が「入」でも起動時にOffになります

無線設定

iPadやiPhoneに無線で映像を飛ばすことが可能です



IPLEX Image Share

同時に2台まで接続可能



設定方法

- ①ビデオスコープで操作 : メニュー → 無線設定 → 接続 → 入に
- ②iPad、iPhoneで操作 : App Storeから「IPLEX Image Share」をダウンロード
- ③iPad、iPhoneで操作 : Wi-Fi設定より、「IPLEX」というネットワークに接続
- ④ビデオスコープで操作 : IPLEX Image Shareを起動

アプリからも静止画、動画の撮影が可能です。

撮影したデータはiPadまたはiPhoneのカメラロールに保存されます。

※初回にアプリを起動した際に、写真へのアクセスを許可してください



バックグラウンド再生

30分前までの映像にさかのぼって確認することが可能です



設定方法

ビデオスコープでの操作：メニュー → 記録設定 → バックグラウンド記録 → 入に



早送り・巻き戻し

動画の削除

SDカードへ動画を保存